

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成29年2月19日（日）午後2時～3時30分

場 所 丸山集会所（丸山自治会）

参加者 52人



主な意見等

参加者 長男に障がいがあり、鶴ヶ舞の自宅からバリアフリーが充実した東台小学校まで毎日送迎しています。また、次男はかすが保育園に通っており、次の4月からは三男が入園する年になります。

かすが保育園は人気も高く、三男が入れないとなると三人バラバラの方向に連れて行かなくてはならず、仕事は到底できません。母子家庭や双子の家庭と同じく障がい児を持つ家庭にも入園審査の加点をお願いします。

市長 入園審査のポイントについては今後も検討していきます。出来る限り考慮できるようにしていきたいと思います。

参加者 後見をしている高齢の姉がさいたま市内の介護付き施設にいますが、高額医療費の還付金で施設での出費が賄えるくらいの補助金を受けています。

ふじみ野市での高齢者支援はどうでしょうか。

市長 介護制度上の支援が多く、市町村による大きな違いはないように認識しています。

弟さんのお近くにとということでふじみ野市内の施設に転入された

としても、介護認定を受けた住所地がさいたま市ならば介護制度上の費用はそちらの負担になるため、ご本人の負担が増えるということはないと思います。

参加者 丸山地区も例にもれず高齢化が進んでおり、健康維持に取り組んでいるところですが、この地区には児童公園しかなく、高齢者の球技など運動の場がありません。

市での空き家対策の一環で土地活用をして公園や広場を造れないでしょうか。防災施設としても使えると思うので検討していただきたいと思います。

市長 空き家対策とはいえ、公園が造れるほどのまとまった敷地というのはなかなかありません。

こうした要望は各所から上がっていますので、全域にわたってすぐに対応していくのは難しいですが、場所づくりではなく既存の運動施設への移動のお手伝いをするという手法もあるのではないかと考えています。

また、もう少し広いエリアを対象に作っていくことも検討していきたいと思います。

市内の高齢化率も約25%となり、ニーズの把握はもちろんしております。要望として持ち帰らせていただきます。

参加者 生ゴミや粗大ゴミを有料化している自治体が多くあります。無料のサービスというのは市民として助かりますが、市の収入としても有料化に踏み切るのもまた必要ではないかと思っています。

市長 行政からお金を取っていくというのはなかなか踏み切りづらい中でこうしたご意見は大変ありがたいものです。

少ない人数で多くの高齢者を支えていくことになる未来に向けて、健康増進による医療費抑制や、場合によっては、おっしゃっていただいたような行政サービスの有料化も視野に入れていかなくてはならないのではないかとも思います。

参加者 循環ワゴン実施で丸山地区の停留所が無くなりました。駅は近いし踏切もあるから難しいとは聞いていますが、出張所や本庁からは距離があるのでワゴンを通していただきたいです。

また、サポートタクシーのお迎えは1か所だけなので相乗りが難しく中間地点で一緒に乗るなど工夫はしているのですがなんとかありませんでしょうか。

市長 循環ワゴンについては1年間実証運行をする中で様々な課題が出てきました。こうした機会にいただく貴重なご意見を新たな検討課題とさせていただきます。

また、サポートタクシーについても相乗りがしやすいように改善できないか話し合ってみます。

参加者 市では国民健康保険を保険税とは別に一般財源からも補てんしている中で、加入者や今後加入する人に対して、出前講座等のかたちで現状の周知や啓発をしていくべきではないかと思えます。

市長 国民健康保険についてはお話の通りで、一般会計からの補てんや基金なども含めて10億に迫る額になっているのが実情です。

国民健康保険の事業主は本来、国家ではないかと私は思うのですが、国の負担割合が減ってきているのが現状です。皆保険制度であるならば尚更見直しが必要ではないかと思えますし、国に対しても強く言っていきたいと思えます。

また、出前講座による周知・啓発については29年度に行う予定をしています。こうしたお声を受けて講座の回数も更に増やしていければと思っています。

参加者 うれし野まちづくり会館は購入から改修工事や運営に至るまで多額の費用を掛けてきていますが、有効活用できていないように思えます。売却も含めて抜本的な見直しが必要なのではないでしょうか。

また、会館には当時区画整理組合で表彰された方の名前が記されたモニュメントがあります。こうした方たちへの気遣いも必要な事かとは思いますが、会館についてはためらわず事を進めてほしいと思えます。

市 長

うれし野まちづくり会館についてはバリアフリー化しておらず、県の福祉のまちづくり条例に合っていないということもあり、使い勝手も悪いと言わざるを得ません。建物については売却も視野に入れていきたいと思っています。

モニュメントについては区画整理組合として地域づくりに貢献した方たちのお名前が入っているようです。ただ、私の市長就任以降、大井総合支所入口の交差点にある同様のモニュメントを登下校に支障をきたすとして撤去したこともありました。

区画整理区域内の別の場所に移すなど、名前のある組合員やそのご家族との歩み寄りが必要だと思いますが、皆さんからお預かりしている税金を適切に使うよう、必要なことは断行していきたいと思っています。